巻頭特集

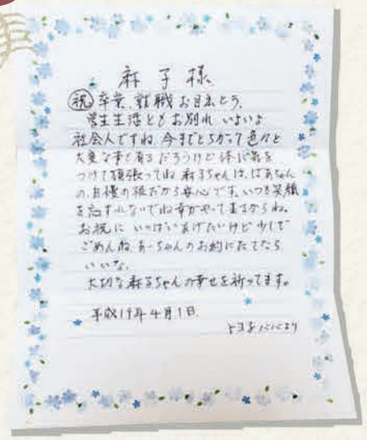
11月23日はいいふみの日 あの人への手紙

最近、手紙を書いたのはいつですか？こんなときだからこそ、遠くにいるあの人に、近くにいるけれど素直になれないあの人に、日ごろの気持ちを伝えてみませんか。読者のみなさんの心温まる手紙を紹介します。

祖母から孫へ

勝田トヨ子さん

お孫さんの就職に際して送られた手紙。温かな人柄が伝わります。



FROM 鈴木麻子さん

とても嬉しくて、結婚し、何度か引っ越し15年経った今も大切に保管しています

読者から編集室へ

ペンネーム
メル2号さん

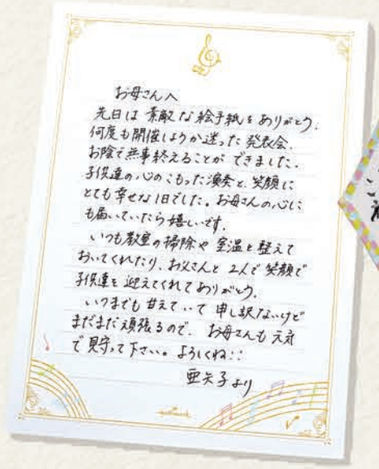
FROM 編集室

一目で目を奪われるアートワークと、ギッシリ書かれた10月号への感想…!にじみ出る地元愛に思わず編集担当も感動

母娘の往復書簡

林佳代子さん、永井亜矢子さん母娘

知立市内のご実家でピアノ教室を営む永井亜矢子さん。新型コロナウイルスの影響で発表会の開催を迷っていた今夏、ご自宅にお母様から写真の絵手紙が届きました。生徒さん達からの声もあり、予定通り発表会を無事開催されました。



FROM 林佳代子さん

ピアノの生徒さんが一生懸命に練習しているのを聞いて、発表会ができるといいなあと思い手紙を書きました

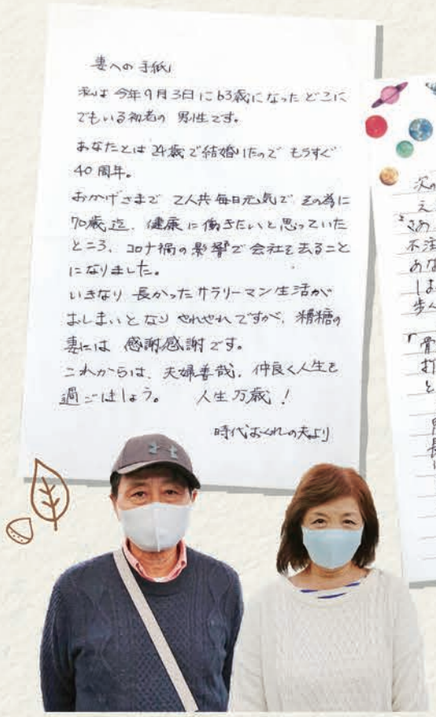
FROM 永井亜矢子さん

お母さんの温かい手紙のおかげで、発表会を開催する決心がつきました

夫婦間でお互いへ

武藤友則さん、武藤智子さんご夫婦

“幼馴染で結婚し、最近はまた小さな頃に遊んでいた2人に戻ったような感覚”と語ってくれた素敵な関係のお二人。普段はあまり手紙を書かないという智子さんですが、自身を温かく看護してくれた旦那様に感謝を伝える手紙を書いてくれました。



FROM 武藤智子さん

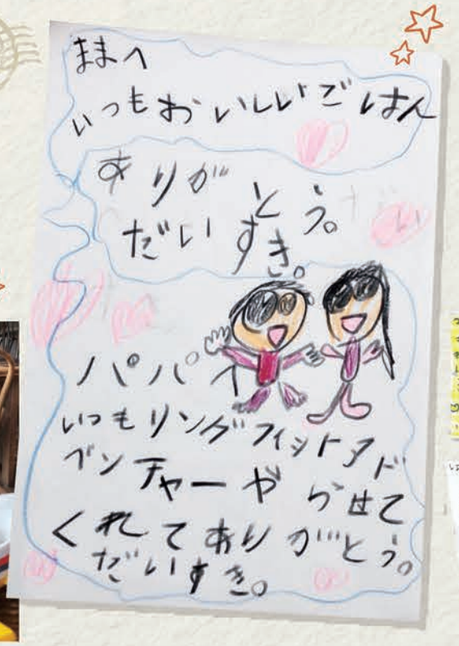
私の人生初めての骨折がコロナの関係で夫が仕事を変えるまでの有給消化の時間と重なり、自由な時間を私のために使い申し訳ない、という気持ちを手紙にしました

FROM 武藤友則さん

彼女は申し訳なく感じていたようですが、二人で過ごせた時間は私にとって有意義なものでした。少しは日頃の恩返しができたかな。いつもありがとう

子どもからパパママへ

すずきはるまくん(7才)



「 ままへ　いつもおいしいごはんありがとう。だいすき。

パパへ　いつもリングフィットアドベンチャーやらせてくれてありがとう。だいすき。」

FROM ママ

お手紙を書くことが大好きなはるくん。パパママにはもちろん、おじいちゃんおばあちゃん、お友達にもたくさん書いていて、目にする度いつも癒されます

ほか卒園時にお友達にあてて書いたたくさんのお手紙もかわいい!

お散歩がてら手紙を投函!

ご当地郵便ポスト

こんなところに?と驚く、ユニークなご当地デザインのポストを紹介。もちろん、すべて実際に回収・配達が行われる正真正銘本物のポスト。気軽なお出かけがてら、手紙を出しに行こう。

西尾市 2018年設置

バラ色ポスト

西尾市役所正面玄関前

画家の斎藤吾朗さんが発起人となり、西尾市の花バラにちなみ“投函する人の人生がバラ色になりますように”と願いを込めて設置。西尾高校美術部の生徒たちが描いた。

西尾市 2008年設置

おもてなしまごころポスト

西尾市井桁屋公園内

かつて市内で生産されていた丸型ポストを活用しまちおこしの一環として設置。名産品である抹茶色に塗り替えたことで“お抹茶ポスト”と親しまれ、密かな人気スポットに。

文・写真／浦田由加里　デザイン／Beanstalk